



Title	大阪大学における課題研究指導について
Author(s)	佐藤, 尚弘
Citation	高大連携物理・化学教育セミナー報告書. 2019, 30
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/71333
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

研究費の支援と TA(ティーチング・アシスタント)

1研究課題当たり

- 5万円の研究費支援(年間総額:100万円)
- 100時間のTA経費(年間総額:180万円)

オーナーセミナーの履修者数



成績の評価	S (90点以上)	A (80点以上 90点未満)	B (70点以上 80点未満)	C (60点以上 70点未満)	F (60点未満)
GP	4.0	3.0	2.0	1.0	0.0

$$GPA = \frac{\text{(各授業科目で得たGP} \times \text{単位数)の和}}{\text{(各授業科目の単位数)の和}}$$

化学発展セミナー

日 時	発表時間	題目
6月20日	10:30~10:55	25 漢方薬の化学
	10:55~11:10	15 蟻体の色
	11:10~11:25	15 植物ホルモンと化学
	11:25~12:00	35 肥料について
6月27日	10:30~10:45	15 不老不死の化学
	10:45~11:00	15 魅力的な分子たち
	11:00~11:15	15 有機物の今
	11:15~11:30	15 銀イオンの殺菌作用
7月4日	11:30~11:55	25 接着の化学
	10:30~10:45	15 クロミズム
	10:45~11:20	35 薬の作用と副作用
	11:20~11:35	15 塩の溶解度
7月11日	11:35~11:50	15 写真の化学
	10:30~11:05	35 毒と薬
	11:05~11:20	15 化粧品中の化学
	11:20~11:55	35 スポーツと化学
7月18日	10:30~10:45	15 アルカライド
	10:45~11:00	15 液体金属
	10:00~11:15	15 ナス科植物の有用成分の研究
	11:15~11:30	15 毒りの化学
11:30~11:45	15 触媒と金属	

SEEDSプログラム

- 体感科学研究
 - 130名程度の高校生
 - 一クラス5~10名程度
 - (例)「高分子とナノテクノロジー」
- 実感科学研究
 - 30名程度の高校生
 - 1~2名を研究指導
 - (例)「カニ鍋で具材はなぜ軟らかくなるのか」
 - (例)「化粧品の塗り心地」

理学部のAO入試

平成25年度から

研究奨励AO入試(高校時代に課題研究等で実績がある
学生;書類、面接)

前期試験・挑戦枠(各学科の専門科目で思考型の入学試
験;一般枠より優先して合否判定)

平成29年度から

研究奨励型AO入試(従来の研究奨励AO入試の継続)

挑戦型(小論文形式 論述型の試験)

高・大一貫校



社会に出てから

○高分子学会

○理学懇話会